

令和3年度第1回社会教育委員会議定例会（5月）会議録

開催日時：令和3年（2021年）5月27日（木）

午後3時から午後4時30分

開催場所：鎌倉商工会議所 301 会議室

1 開会

- ・ 委員出席9名、社会教育委員会議程第3条で定める過半数を超えていることから会議が成立していることを確認した。
- ・ 委員交代等により、新委員（杉並委員、田中委員、石見委員）3名に委嘱状を交付した。
- ・ 委員及び行政職員の自己紹介。

蛭田議長

- ・ 社会教育委員会議は、社会教育法第15条に社会教育委員を置く規程があり、17条に教育委員会の諮問機関という位置付けがある。それ以外に諮問、答申や提言、報告など、社会教育に関わることについて討論しながらまとめて、教育委員会に参考のための意見を申し上げる委員会である。その上で諸計画の立案、あるいは教育委員会に教育長を通して意見を述べることができる規定があり、令和2年度については、令和3年度から5年間の鎌倉市生涯学習プランの策定について当委員会で協議を行った。今年度も鎌倉市の社会教育の振興のため協力し、進めていこうとするものである。

事務局

（送付資料、当日追加配付資料の確認）

2 議題

(1) 報告事項

ア 令和3年度社会教育・生涯学習関連予算の概要について(議案集P2～P3)

生涯学習課担当課長（学習センター）

- ・ 教育文化財部が所管する社会教育・生涯学習関連予算は、令和2年度と比較し、若干の増額。令和3年度予算の総額は、16億9313万2000円。
- ・ 社会教育総務費は社会教育委員報酬や吉屋信子記念館の維持管理に係る経費、職員給与費。
- ・ 文化財保護費、生涯学習センター費、図書館費、博物館費、それぞれに係る経費内容を議案集を参照し口述。
- ・ 担当課別の主な社会教育事業では、生涯学習課は、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止として、生涯学習講座、イベント等については多くを見送ったが、令和3年度は、感染症対策を行いながら、鎌倉市生涯学習推進委員会の企画、運営する生涯学習講座を実施する。また同じく新型コロナウイルス感染症拡大防止として開催を見送った学識者等による鎌倉市にふさわしい博物館基本計画等検討委員会を開催することを予定。文化財課では史跡大町釈迦堂仏遺跡崩落対策工事に着手するとともに、史跡指定地の公有化を進めるにあたっての基本方針に基づき、史跡永福寺跡の

土地を購入する。中央図書館では、後ほど担当からの報告もあるが耐震改修工事を行う。

蛭田議長

質問、意見がなければ了承する。

イ 報告鎌倉市生涯学習プラン(アクションプラン)について(議案集P4)

生涯学習課担当課長 (学習センター)

令和3年3月に策定した、鎌倉市生涯学習プランを着実に推進するため、今プランが掲げる5つの施策の方針と、それぞれの施策の方向について、本市の取り組みを一覧にまとめ、アクションプランとして位置づけた。(施策1から施策5までの主な内容、取組みについて説明) 今後、このアクションプランをもとに、生涯学習プランの振興・管理を行っていく。

蛭田議長

質問、意見はあるか。

梨本委員

非常に見やすくなっていて、具体的な事業が書かれていて分かりやすいものになっていると思う。事業番号のところに重複というものがあり、おそらく関連する事業をピックアップしているものだと思うが、少し重複という記述が気になるところだ。参照するとか、関連するというそういう意味合いで捉えているが、重なっている、同じだから削除しても良いかと捉えられてしまうと勿体ないと思うので、説明を加えるといいと思った。それから、全体的に書き方の統一がなされていて、非常に見やすくなっているが、11、12ページのスポーツ課のところ、事業内容など体现止め、「できる」という文章になっている、全体的な統一という意味では、少し統一する方がいいのかと思った。

蛭田議長

他にあるか。

石井委員

気になったのは、4ページの(5)の家庭教育の充実のところ、そこに事業として二つあり、これはこれでよしとするが、(5)家庭教育の文言「家庭における教育の大切さを啓発するとともに」と言った時に、ここに教育センターの相談事業、中身としては思春期の子どもたちへの家庭における子育てと becoming するので家庭教育の充実に入るのではと思うが、ここに出てこない、私の事業名と表題との捉え方が、少し違っていたのかと思うところだ。この点は特に気にしなくて大丈夫な内容になっているのか。

蛭田議長

先程の委員の質問と今の質問を含め、いかがか。

生涯学習担当課長 (学習センター)

重複という言葉の書き方、スポーツ課のところの1-1-1保健体育運営事業と2-4-1と重複は、施策の方針の2(4)スポーツ機会の充実が2-4-1と同じ内容のものが重複しているということ。確かに参照のほうがよかったのかと、言葉の使い方について注意を払うべきだった。教育センターの相談事業は、相談事業という事で、悩ましいところはあったが、生涯学習プランのアクションプランを作成するにあたって、本市の総合計画の中での位置付けをベースに紐づけをした。教育センターの相談室事業については学校教育というところの分野で紐づいており、家庭教育として少し広く、内容的に

は委員の言うとおりに、そのような要素もあるのだろうと改めて認識はしている。事業の整理は、市の実施計画を中心に整理を行った。

蛭田議長

石井委員よろしいか。他に何かあるか。

田中委員

13 ページ (1) 今日の課題に対応した学習機会の提供のところ、そのリード文的なところの下から 3 行目を見ると、「そして誰一人取り残されないため、ICT に対する苦手意識解消に向け、市民団体や民間の持つ情報やノウハウを共有し、連携した学習機会の提供について検討します」というところは、検討だからいいのかとは思いますが、この事業内容等から見ると、そこがあまり見えない。例えばホームページ等の SNS によりとか、市のホームページ等を通して、というのが、本当に解消していこうとするとところが検討されているか、もう少し何か書かれるといいのではないかと思います。

生涯学習担当課長（学習センター）

まさにこのコロナ禍において、これら ICT を活用した情報発信とか、苦手意識の格差、情報格差の部分について解消していかななくてはいけない課題意識は、このプラン策定の時にはもっていたが、具体的な取り組み、事業にまで落とし込むことまで至らず、ここに書かれていないからやらない、ということではなく、今後、多方面からのご意見をいただきながら、実施して事業として具現化できる様に努めていきたいと思っている。

教育部長

若干補足をすると、昨年度の議論の中でも梨本委員からもご意見を賜り、ここの部分を何とか積極的な言葉にということだった。市の現状として、高齢者のデジタルデバインド対策でやっているのが、地域の方々がお年寄りに教えるという、地域活動の中でやられている状況である。ただ、地域の中の話だけでなく、市としても社会教育を動かしていく中で、今日的な課題として ICT を活用していくという意味も含めて、このような表現をしている。検討していく方向性は出させていただいているので、これにぶら下がるような施策を今年度考えていければということである。

蛭田議長

非常に大事なところだ。他なければ了承するというところでよいか。

ウ 大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」に係る取り組みについて(議案集 P5)

生涯学習担当課長（文化財）

- 令和 4 年 1 月より NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」の放送が始まる。本市を舞台にする大河ドラマの放送は、広く鎌倉の歴史文化を再認識していただく好機と捉え、これまであまり大きく取り上げらるることのなかった北条義時を主人公とする物語は、鎌倉の新しい魅力の発信となり、鎌倉の歴史文化の更なる関心を深めるきっかけとなるものと考え、本市での重要な施策として、取り組みを行っている。
- 取り組みとして、北条義時とその時代の学術的な研究を月 1 回の開催を講座テーマを変えながら連続（連続講座）して行う。講師は本市博物館学芸員のほか、外部講師を招く事を視野にいれ、鎌倉の歴史や文化をじっくり学ぶことを目的としている。現在は新型コロナウイルス感染症のため 20 名程度の募集だが、感染の状況を確認しながら弾力的な受講体制を検討していく。

- ・ 地下道ギャラリー、ホームページやTwitterなどのソーシャルネットワークによる情報発信も併せて行っていく。特に令和3年2月26日に開局した鎌倉歴史文化交流館と鎌倉国宝館共同の公式YouTubeチャンネル「かまくらミュージックチャンネル」では幅広い年齢層の方が理解できるよう、パペット人形やイラストなど多用し、学芸員による展示解説等を動画の配信を随時行っていく。
- ・ 鎌倉国宝館及び鎌倉歴史文化交流館では北条義時はじめその時代に特化した企画展や特別展示を行っていく。鎌倉国宝館では令和4年春にプレ展示、令和4年夏には北条義時にかかる貴重な文化財の展示を考えている。鎌倉歴史文化交流館では、令和2年夏から市内からの出土品展示を中心に北条氏や、その時代に関する企画展示を行っていく。この展示とあわせて子どもも楽しめるような体験学習的なイベントも画策していきたいと考えている。
- ・ 北条義時ゆかりの地である社寺や、史跡等を紹介する中で本市が管理する北条義時法華堂跡については来訪者が安全にご覧いただくために手すりや理解を深めていただくために説明板を設置などの整備を行う。当時の法華堂建物のイメージを現在スマホで見れるようなAR技術を使ったデジタルコンテンツの開発を湘南工科大学と共同で行っており、令和3年年末のリリースを予定している。これら博物館の取り組み等ほか、現地にある社寺や史跡、さらには大河ドラマ館にも訪れてもらい、多くの歴史や文化に触れる機会を作る際には社寺はじめ、関係部署等との十分な連携を図って取り組んでいく。

蛭田議長

質問、意見はあるか。準備が大変である。

生涯学習担当課長（文化財）

準備に関して言うと、博物館の展示というものは展示の1年前から準備をしている。展示物の確保、国宝や重要文化財を借用する関係で手続きが必要であり、さらには北条義時というテーマに、全国的に注目を浴びるので、後になってしまうと手続きは難しいため、早め早めに博物館としてはやっている。ドラマ館の方では舞台衣装とか舞台の背景をご紹介、ドラマを理解していただくことをコンセプトにNHKを中心にドラマ館というのを作っていくが、博物館の方では、やはり鎌倉と言えば中世の遺産が数多く残っている。それらを積極的に紹介していくのが我々の使命と思っており、鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館、併せて2館でリアルな歴史の展示をしていきたいと意欲的に頑張っている。

蛭田議長

他に意見、質問あるか。よろしいか。

梨本委員

楽しそうで、わくわくする企画である。

蛭田議長

期待したい。では了承ということでよろしいか。

工 中央図書館耐震改修工事について

中央図書館長

- ・ 中央図書館では市所管の建物が耐震診断により、補強が必要となっているため、令和3年度(2021年度)中に耐震改修工事を行う。中央図書館耐震改修工事は昨年、令和2年度の当初予算で計上し、令和2年度中の実施の予定をしていたが、令和2年度には新型コロナ感染拡大防止のために3

月から6月まで中央図書館の方は臨時休館をした。またコロナ対策のために市の財政状況が大変厳しくなるであろうことも予想され、令和3年度に事業を先送りしたという経緯がある。工期は、令和3年度9月から令和4年3月までを予定。

- ・ 工事の主な内容は、9月から建物の周りの足場を設置し、2階の一部に耐震壁という壁の設置を行う。10月から翌年、令和4年2月にかけては、建物の屋上の部分に周囲に設置されている廂を全部撤去。また建物と2階のベランダ部分の手すりを全部撤去して新しく付け替えるという工事を行う。最後に2月末ごろ、足場の方を解体し、3月には工事を完了する予定。
- ・ 現在、入札にむけた準備を行っており、工期、スケジュールについては、落札の結果、業者が決定次第詳細を詰めていく。
- ・ 図書館の休館は、このような工事に伴う図書館の休館を定める必要があるため、足場の設置と耐震壁の設置を行う9月、足場を解体する2月に利用者の安全を考え、休館せざるを得ないと思っている。その他の工事期間は、10月から翌年の1月にかけて、工事の騒音とか振動など、館内でゆっくり読書をする環境を作ることは難しい状況になるので、書架からの本の貸し出し、予約の貸し出しというのは支障なくできるので、極力休館はせずできるサービスを継続していきたいと考えている。

蛭田議長

質問、意見などあるか。なければ了承する。

オ 令和3年(2021年)4月から7月の行事一覧について(議案集P15、16)

生涯学習担当課長(学習センター)

令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止として多くの講座や行事を中止として来たが、令和3年度は、密にならないよう募集人数を抑えるなどの工夫を行い、マスク着用、消毒、換気など感染防止対策を行いながら、なつの学習教室、生涯学習講座を各学習センターで実施する。先程報告があった大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に係るフィールドワークを盛り込んだ連続講座はNo13と16で紹介している。図書館ではブックスタートを新型コロナウイルス感染症防止のためボランティアによる読み聞かせを行わず、ブックスタートパック配り、図書館員が短時間で読み聞かせのやり方などを説明して実施していく。

蛭田議長

意見、質問なければ了承する。

(2) その他

ア 令和3年度第一回神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会について

事務局

4月16日に第1回議会が開催され、下山委員が出席されたので報告をお願いします。

下山委員

私の報告書として皆様のお手元に報告書を出させていただいた。6月配付と言われていた総会資料が県より来たので重複してしまった。主だった事は、今年度、全て書面会議、中止になってしまい残念だったというところがある。予算などは、総会資料を見ていただければお分かりになるかと思う。自治

会も 30 分か 1 時間で終わるといような形で取っており、会長、副会長の選任が中心。鈴木前会長は、規約により 10 年間で会長職は退任となった。ただ社会教育委員としては残るとのこと。

イ 令和3年度社会連絡協議会総会(書面)の開催について

事務局

令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会を書面を持って開催する旨、県教育委員会より連絡があった。資料は令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会(書面)と回答票となっている。

この回答票は市で取りまとめるので、7月26日(月)までに返信用封筒にて回答をお願いする。

蛭田議長

他にあるか。よろしいか。本日はご出席いただきありがとうございました。

次回日程 令和3年8月16日(月)